

予算決算委員会（予算審査）

総務部



◆令和5年度弥富市一般会計予算

「歳入について」

問 当初予算、前年度比3億880万円増の積算根拠は。

答 市税の増額理由の主な細節は、固定資産税、法人市民税、個人市民税、市たばこ税の増額。

問 固定資産税（家屋）が前年度比1億8300万円増の積算根拠は。

答 伊勢湾岸自動車道付近の物流施設が、令和4年中に完成したことが大きな要因。

「まち・ひと・しごと創生推進事業業務委託料について」

問 令和5年度に実施する内容は。

答 計画2年目であり、1年目に制度設計・制作をした地域資源バンクウェブサイト（ウェブサイトの試験運用を年度内に開始し、地域資源の登録・活用の仕組み、運用方法等について試行・モニタリン

グ・検証をする。



▲まちなか交流館2階

「空中写真撮影業務委託料について」

問 主な使用は。

答 航空写真を、税務課で使用する固定資産税の管理システムへ取り込み、賦課業務に活用。

「消防団分団小屋サイレン設置工事について」

問 残置されている火の見やぐらの撤去完了予定は。

答 今後、分団の統廃合を見据えながら、必要に応じて解体することが有効と考え、完了時期は未定。

「海部南部消防組合負担金について」

問 大きな金額の要因は。

答 「火災件数」「救急出動」の増加と、新庁舎建設事業による。

問 庁舎建て替えの総額は。

答 現時点で、約23億円と見込む。



▲海部南部消防庁舎

建設部



◆令和5年度弥富市一般会計予算

「農村漁村振興交付金について」

問 国費100%での農村漁村発イノベーション等事業で、令和5年度の対象者は。

答 一つの農業経営体が、令和5年2月付けで認定されている。

問 どのようなものを行う予定か。

答 米粉を用いたグルテンフリー（低糖質）のパン製造。

「企業誘致事業について」

問 奨励金交付金はいつまで継続か。

答 弥富市企業立地の促進に関する条例は、令和元年9月30日で失効。現在二つの事業所が対象。令和5年度から7年度までの3年間。

「道路改良事業について」

問 申請に対してどれだけ完了予定か。

答 例年地域からの要望件数の約7割程度の事業を実施。再検討しながら実施しているため、それらの事業も含めて計算すると、約42%の執行率。

「自由通路等整備事業について」

問 国等からの補助額・補助率は。

答 国の補助金である、社会資本整備総合交付金を活用し、補助金額は2億2580万円の見込み。交付対象事業費に対して2分の1を見込む。

市民生活部



◆令和5年度弥富市一般会計予算

「コンビニ交付について」

◆令和5年度弥富市下水道事業会計予算

「業務の予定量について」

問 前年度比1億6600万円の増額計上だが、事業内容は。

答 3か所の処理場の機能強化工事。事業期間4年間（令和5年から8年）の処理場長寿命化更新事業。

問 昨ままでコンビニ交付はしない方針であったが、急に方向転換した理由は。

答 まずはコンビニ交付サービスに必要なマイナンバーカードの普及促進に注力した。交付金の活用を視野に入れ準備を進めていた。

問 交付出来る証明書は。

答 住民票の写しと印鑑登録証明書。

問 開始時期は。

答 令和6年1月4日。

問 利用金額は。

答 近隣市町の料金を踏まえて決定する。

「外国人向けごみガイドブック作成委託料について」

問 内容とスケジュールは。

答 地域別収集日程表及び資源とごみの分別区や排出方法などの挿し絵を使い、分かり易さを第一に作成し、年内には配布したい。

問 周知方法は。

答 転入手続きの際に市民課窓口で配布し、広報やホームページで周知。各地区の区長または区長補助員、衛生委員には個別に文書で周知。